

平成28年度記念講演・定期総会 報告

平成28年6月12日、三重県文化センターにおいて、大阪府立大学准教授三田優子先生をお招きして、平成28年度記念講演・定期総会が開催されました。今回、県内から多数のご参加を頂き、誠にありがとうございました。

記念講演においては、『「利用者の声を聴く」ということ』という、原点に帰したテーマについて、ご講演いただきました。内容としては、「支援の基本は聴くこと」、「専門性とは何か」、「聴こうとしないと聴けないこと」、「忙しくても3分でよいので聴くこと」、「敬意をもって接すること」、「精神医療の歴史や変遷、長期入院のイメージを持ってない支援者が多い」等々、支援者への根本的なメッセージを頂きました。

自身の日々の関わりを振り返ると、「利用者の声を聴く」という大切さを改めて気づく機会となりました。更には、オープン・ダイアログやユマニチュードといった最新のトピックスについても勉強させて頂きました。また、「支援に疲れた時にどうするか」という点については、「自分の傷をさらすこと」という、支援者への応援メッセージを頂きとても有意義な機会となりました。

定期総会においては、正会員98名中、出席者37名、委任状29名、併せて66名の出席となり、第一号議案から第5号議案までの承認を頂きました。第3号議案の三重県精神保健福祉士協会基本方針については、今年度より改定され、より具体的な目標や行動指針が加えられた基本方針となりました。

今回、皆様のご支援のおかげで、素晴らしい記念講演・定期総会が開催できましたことを、この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。

(松阪・伊勢ブロック役員 松阪厚生病院 辻 陽平)